盛岡で広がる働きやすさのかたち

あなたらしい働き方を盛岡で見つけてみませんか？

働く人の仕事観や働き方に対するニーズが多様化している中、盛岡でも多くの企業が職場の魅力を高めるための取り組みを進めています。今回は、ワーク・ライフ・バランスや業務の効率化、働きがいの向上などの観点から、魅力ある職場づくりに取り組む市内企業を紹介します。

市長コラム

盛岡で暮らす、働く。その魅力は、何よりも「暮らしと仕事の距離が近いこと」だと、私は感じています。通勤に追われすぎず、家族や自分の時間を大切にできる。自然やまちの温もりを感じながら、安心して働き続けられる。盛岡には、そんな働き方を実現できる土台があります。

一方で、若い世代、特に女性が、進学や就職、結婚などを機に盛岡を離れてしまう現実もあります。だからこそ市は、「働きたい」「働き続けたい」と思える職場を増やすことが大切だと捉えています。

企業の皆さんの努力により、柔軟な働き方や、子育て・介護と両立できる職場環境づくりが、着実に広がってきました。盛岡で働くことが、将来への不安ではなく、希望につながる選択になるよう、行政としても後押しを続けていきます。

この特集を通して、盛岡の企業や働き方の魅力に触れていただき、「自分らしい働き方」を、盛岡で思い描いてもらえたらうれしく思います。盛岡は、働く人を、あたたかく支えます。

盛岡市長　内舘 茂

いわて働き方改革推進運動について

県内企業などの魅力ある職場づくりに向けて働き方改革を進めようとする運動で、県が実施しています。

市内でも運動に参加する企業が増えてきています。

いわて働き方改革推進運動参加事業所数

	R2	R3	R4	R5	R6
県全体	544	680	822	945	1106
うち盛岡市	213	259	303	344	383

※各年度末時点

岩手の働き方改革の現在地

岩手県 休暇制度等利用実態調査から

※岩手県「いわて働き方改革推進運動」参加事業所を対象に実施（調査対象年度：令和3～5年度）

有給休暇の取得率が向上しています

有給休暇の付与日数・取得日数がともに増え、平均取得率が2年間で7ポイント向上しました。ワーク・ライフ・バランスに対する意識が高まり、休暇を取りやすい風土ができつつあります。

有給休暇取得率の推移

	R3	R4	R5
平均取得率	59.8%	64.8%	66.8%
平均付与日数	16.9日	16.7日	17.0日
平均取得日数	10.1日	10.8日	11.3日

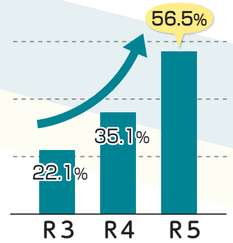
※「平均取得率」＝「平均取得日数」/「平均付与日数」

働く人のプライベートや成長を応援する取り組み

働く人の生活やプライベートに配慮した独自の休暇制度や、企業と働く人双方の成長を支えるキャリアアップ制度の整備が進み、やりがいを持って働ける職場が増えています。

休暇制度	人間ドック受診休暇、リフレッシュ休暇、キャリアアップ休暇、ボランティア休暇、アニバーサリー休暇など
キャリアアップに関する制度	資格取得に係る費用補助・奨励金制度、正社員登用制度、社外研修、階層別研修など

男性の育児参加を応援！男性育児休業等の取得割合がアップ！



男性育児休業等の取得割合は、2年間で大幅に増え、対象者の半数以上が取得しています。「共働き」「共育て」の時代、岩手でも男性の育児参加に向けた取り組みがスタンダードになりつつあります。

※男性従業員の育児休業等対象者のうち育児休業等を取得した従業員の割合

盛岡の企業はこんな取り組みをしています

一つ一つ改善を積み重ね、工夫が詰め込まれた職場に

岩手道路開発株式会社　道路・標識などの建設

取り組み事例
- 社員の事情に応じた柔軟な休暇制度
- アシストスーツや昇降式デスクの導入で、社員の身体的負担を軽減
- シャワー室や女性専用更衣室、社員がくつろげる休憩室の設置など、快適な空間づくり

◀アシストスーツを使用する社員

代表取締役 田村 昭徳（あきのり） さん

みんながやりがいを持ち働き続けられるよう、社員の様子に気を配り、小さな職場改善を積み重ねています。新社屋の建設時は、私が従業員時代に感じていた課題や社員の声をもとに快適な空間づくりを追求しました。

佐々木 穂波（ほなみ） さん

子どもの病気など、急な休みが必要なこともありますが、職場にフォローし合えるような雰囲気があり、安心して働き続けることができます。新社屋は女性に対する配慮も感じられ、快適に過ごせます。

制度の整備だけではなく、それを使いやすい雰囲気づくりも大切ですね

個人の努力に頼らない職場改善で有給休暇・育児休業等取得率向上へ

株式会社ワイズマン　医療・介護向けシステムの開発など

取り組み事例
- 各部署に分散していた業務の集約や単純作業の自動化で業務量削減
- 部署ごとに残業上限時間の目標を設定し、「上司の目を気にせず早く帰れる」雰囲気づくり
- 計画的な有給休暇取得を徹底し、休暇取得率向上
- 業務が一人に偏らないよう進捗などを共有し、誰でも休みやすい環境を構築

総務課長 谷崎 愛親子（よしこ） さん

男性育児休業等の取得推進のため、社内報に利用者の事例を掲載するなどの取り組みをした結果、現在は対象者の6割以上が取得しています。

五内川 峻（ごないかわ しゅん） さん

育児休業等のおかげで、子どもの世話の仕方を覚える時間が取れて、妻の負担を減らすことができました。あらかじめ休みを取りやすい環境が整備されており、不安なく休みを取れました。

◀育休中に子どもと過ごす五内川さん

目指すのは健康に働き続けられる職場 細やかなフォローや多彩な交流手段で定着率アップ！

株式会社ＫＹＯ-Ｅ Ｉ　医薬品販売、フィットネスクラブ運営など

取り組み事例
- 健康診断の再検査や予防接種の費用を会社が一部負担
- 月に一度の面談で、心身の悩みや仕事での困り事をフォロー
- 健康づくりと親睦を深めるためのイベントを開催
- 社員はジムのマシン使い放題

▲マシンを利用し健康づくりをする社員

従業員が元気であることがサービス向上につながると考え、「健康経営」に取り組んでいます。

社内SNSも活用し、勤務地や年齢を超えて交流できる場となっています。

千葉 真琴（まこと） さん

大橋場 真弥（おおはしば まや） さん

定期的な面談では、自身の目標やありたい姿に向けたアドバイスをもらえるので、成長している実感を持てます。

社員の状況に合わせたサポートや、働き方の選択肢があるのは嬉しいですね

地域資源とデジタル技術をフル活用！盛岡ならではの新しい働き方を

株式会社ネクスト　地場企業向けDX（デジタルトランスフォーメーション）、デジタル活用支援、ソフトウェア開発など

取り組み事例
- ワーケーションや社内イベントで、日常にメリハリが生まれ生産性が向上
- テレワークや早朝時差出勤でプライベートの時間を有効活用
- 企画や試験データの作成に生成AI、勤怠管理に業務アプリを活用し、業務時間を削減

▲県内の施設を活用したワーケーション

地方と首都圏の格差を超えて、誰もが自由に楽しく誇りを持って働ける未来を実現したいと考えています。盛岡ならではの新しい働き方を、常にアップデートし続けたいです。

代表取締役 滝浦 董輝（たきうら とうき） さん

社員の声

ワーケーションや社内イベントでは、社員の新たな一面がみられ、他部署同士のコミュニケーションが取りやすくなりました。

テレワークや時差出勤制度は、家庭の事情に合わせて活用できてありがたいです。

地域の企業と出会えるイベントのお知らせ

もりおかシゴトミーグリ（交流会）

日時　3月3日(火) 13時～16時半（受け付け:12時半～）

会場　キオクシア アイーナ　8階（盛岡駅西通一丁目7−1）

参加対象者　高校、専門学校、大学などに在学中の生徒・学生、既卒者を含む若年求職者（おおむね35歳未満）

内容

盛岡近郊の20社の先輩社員と自由にお話できるイベントです。

私服で気軽に参加OK！　自身の関心のある仕事観や大切にしたい働き方に合う企業と交流できます。

詳しくは▲

公式インスタグラム▶ MORIOKA_KOKAIKYO

ミドル世代を応援！合同就職面談会

日時　2月6日(金) 13時半～15時半（受け付け:13時～）

会場　キオクシア アイーナ　8階

参加対象者　資格・経験不問。ミドル世代（35歳以上）の参加を歓迎

内容

ミドル世代の採用に積極的な企業15社が集結。今まで知らなかった業種や企業の話を直接聞くことができ、「あ、この仕事いいかも！」が見つかるチャンスです。

詳しくは▲

事業者の皆様へ いわて働き方改革サポートデスク（ジョブカフェいわて内）

「働き方改革」の始め方、「職場内のコミュニケーション」など、従業員が生き生きと働く職場づくりに向けて、働き方改革アドバイザーに相談ができます。電話や窓口での相談のほか県内企業の事例紹介も行っています。

TEL 621-1171
10時～18時（土・日曜・祝日、年末年始を除く）
jinzai@jobcafe-i.jp

利用無料　お気軽にご連絡ください